

カードに登場する鉱物一覧

●トパーズ	●アクアマリン	●エメラルド	●トルマリン	●アメシスト(紫水晶)	●ローズクォーツ(紅水晶)
●シトリン(黄水晶)	●ひすい(硬玉)	●タイガーズアイ	●ジャスパー(碧玉)	●タンザナイト	●オパール
●ムーンストーン	●ラピスラズリ	●ワニツァイト	●ブラッドストーン(血玉)	●アイオライト	●モルガナイト
●スフェーン	●ペリドット	●サドニクス(紅しめめつ)	●ラリマー	●ジルコン	●ラブラドライト
●ガーネット	●リチウム	●? (謎の鉱物)	●サファイア	●ルビー	●アレキサンドライト
●クリンベリル・キャッツアイ	●スピネル	●鉄	●アルミニウム	●チタン	●ダイヤモンド
●金	●銀	●プラチナ(白金)	●銅	●トルコ石	●アパタイト
●黒曜岩	●安山岩	●玄武岩	●花こう岩	●流紋岩	●閃緑岩
●斑れい岩	●石灰岩	●大理石(結晶質石灰岩)	●チャート	●? (謎の鉱物)	●? (謎の鉱物)
●マラカイト	●コーラル(宝石さんご)	●パール(真珠)	●アンバー(こはく)	●? (謎の鉱物)	

おもな遊びかた

① カードを見比べてみよう!

カードの表面は加工した宝石、裏面は原石になっています。誕生石や、硬さ(硬度)、色、構成元素などの情報を見比べてみるとよいでしょう。

次のような観点で、カードを集めてみると、お子さまの興味を深められます。

【誕生石】

- お子さまの生まれた月の誕生石を探してみましょう。誕生石は、1つの月で複数あることが多いので、誕生石がいくつあるかカードを集めてみましょう。

- 1～12月までの誕生石を順番に並べてみましょう。



【硬度】

- 硬度は、1～10までの数字で表し、数が多いほど硬く、傷がつきにくい鉱物と言えます。「硬度10」の一番硬い鉱物を探してみましょう。

- 硬い順に並べてみましょう。



【構成元素】

- 鉱物は、いろいろな元素が集まってできています。全く同じ元素でできている鉱物を探してみましょう。



② お宝完成ゲーム 【遊べる人数】 2～4人

お宝に必要な宝石・鉱物を集めて、一番早く100点以上になった人が勝ち!

- 1 すべての「鉱物カード」を裏面(原石の面)にして、発掘現場を作る。



- 2 順番を決め、自分の番でお宝カードを1枚選び、表面を上にして手元に置く。



- 3 全員がお宝カードを引いたら、順番に発掘現場から、お宝を作るのに必要と思われる鉱物カードを1枚引く。その際、引きたいカード以外は触れてはいけない。触れてしまった場合、その番は終了。次の人に順番が移る。

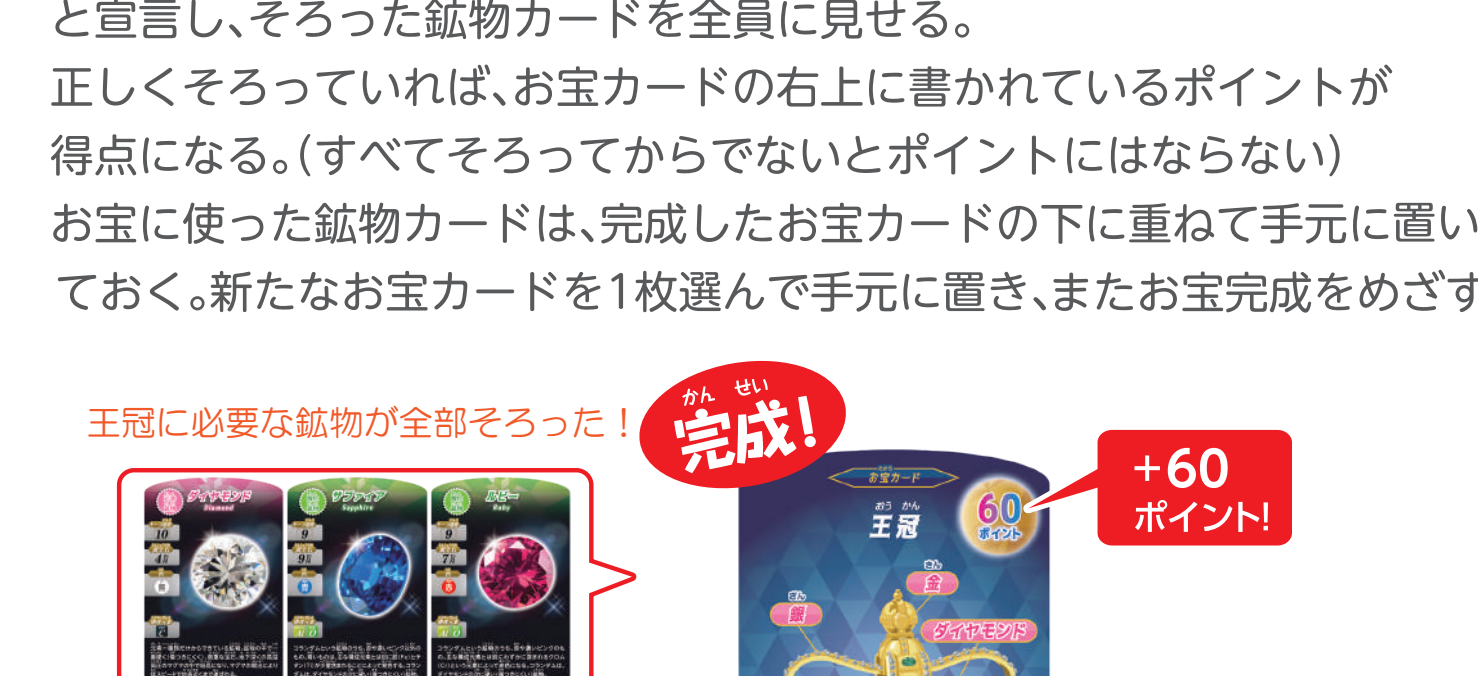


- 4 引いた鉱物カードは、表面を全員に見せる。自分のお宝カードのお宝を作るのに必要な鉱物なら、カードゲット。表面を上にして手元に置いておく。必要ない鉱物なら、発掘現場の好きな場所に戻し、次の人へ順番が移る。



- 金、銀、プラチナは、発掘現場に2枚以上入っているが、手元のお宝に必要な枚数しか取ってはいけない。必要枚数以上であれば戻す。
- 選んだお宝カードを途中でやめて、他のお宝カードに変更したい場合は、自分の番でお宝カードと、それまでに取った鉱物カードを場に返し、別のお宝カードを1枚選ぶ。その番では、鉱物カードは引けない。

- 5 ③～④をくり返し、お宝に必要な鉱物カードがすべてそろったら、「完成!」と宣言し、そろった鉱物カードを全員に見せる。正しくそろっていれば、お宝カードの右上に書かれているポイントが得点になる。(すべてそろってからでないとポイントにはならない) お宝に使った鉱物カードは、完成したお宝カードの下に重ねて手元に置いておく。新たなお宝カードを1枚選んで手元に置き、またお宝完成をめざす。



- 6 お宝を複数完成させ、一番早く合計ポイントが、100点以上になった人の勝ち。(ぴったり100点もOK)

※誰も100点にならない状態で、場のお宝カードが使えないものだけになってしまったら(「発掘現場にもう金カードがなく完成できない」など)、その時点で合計ポイントが一番高い人の勝ち。



その他の遊びかたは、解説書へ!